

新型コロナウイルス感染症対策本部（第12回）

日時：令和2年2月23日（日）

15時30分～15時45分

場所：官邸4階大会議室

議 事 次 第

1. 開 会

2. 議 事

（1）新型コロナウイルス感染症への対応について

3. 閉 会

（配布資料）

資料1 厚生労働省提出資料

新型コロナウイルスに関連した 感染症の現状と対策

令和2年2月23日(日)

厚生労働省

新型コロナウイルスに関連した感染症の発生状況等について

※令和2年2月23日 11時時点

	中国	香港	マカオ	日本※1	韓国	台湾	シンガポール	ネパール	タイ	ベトナム
患者数	76936	69	10	132	556	26	89	1	35	16
死亡者数	2442	2	0	1	4	1	0	0	0	0

	マレーシア	オーストラリア	米国	カナダ	フランス	ドイツ	カンボジア	スリランカ	UAE	フィンランド	フィリピン
患者数	22	22	35	9	12	16	1	1	13	1	3
死亡者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

	インド	イタリア	英国	ロシア	スウェーデン	スペイン	ベルギー	エジプト	イラン	イスラエル	レバノン
患者数	3	79	9	2	1	2	1	1	28	1	1
死亡者数	0	2	0	0	0	0	0	0	6	0	0

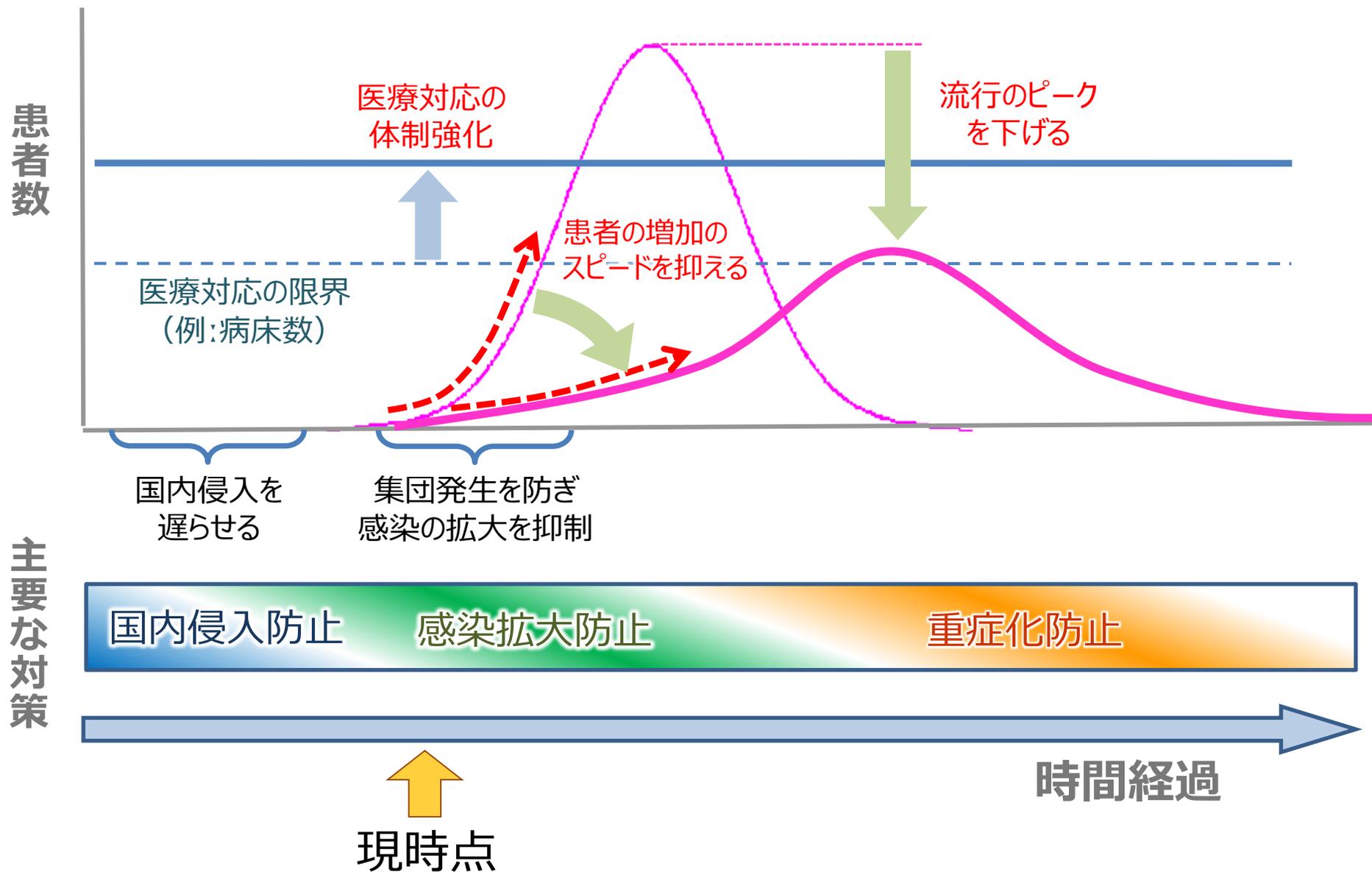
	その他※2	合計
患者数	634	78767
死亡者数	2	2462

※1 うち16例は無症状病原体保有者（症状はないが、検査が陽性となった者）

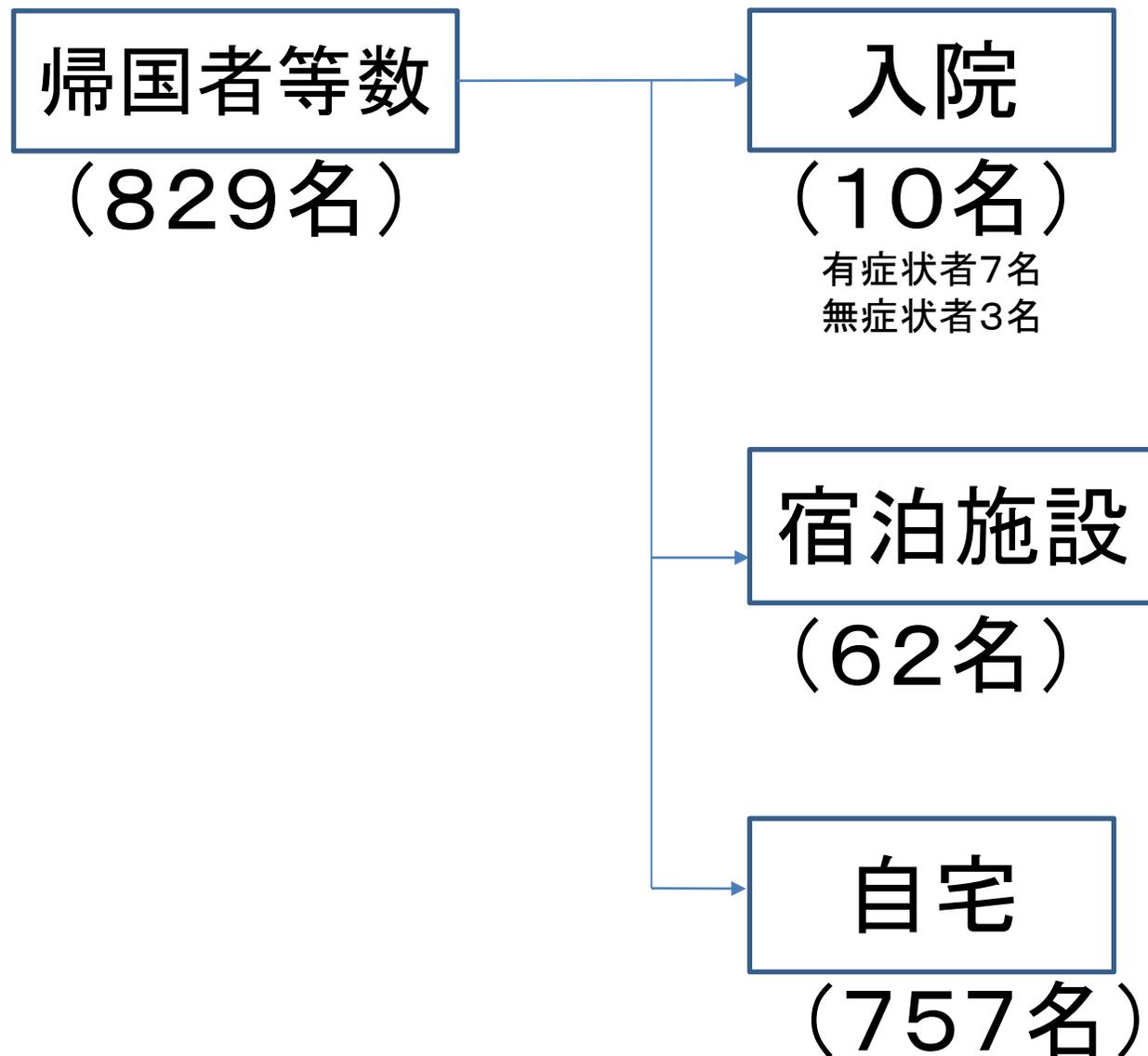
※2 国際輸送案件として、日本において、クルーズ船の乗員乗客のうち、634例が陽性と確認された件

●我が国では、1月15日以降、現在までに有症状113例、無症状16例、陽性確定者3例（詳細調査中）が確認された。国内での感染が否定できない例として、A-6（国内6例目）は、武漢市からのツアー客を乗せたバスの運転手であり、A-8（国内8例目）は当該バスのガイドとして業務に従事。A-12（国内13例目）の方もA-6（国内6例目）の方の運転するバスにガイドとして乗車。A-16（国内21例目）については、勤務先で中国からの観光客（1日300人程度）を接客しており、本人は、湖北省から来日したと思われる観光客も含まれていたと話している。A-17（国内26例目）はダイヤモンドプリンセス号の検疫業務に従事していた検疫官。このほかの発生状況の詳細については調査中。

新型コロナウイルス対策の目的（基本的な考え方）



武漢等からの帰国者等の現在の滞在場所(2月22日18:00現在)

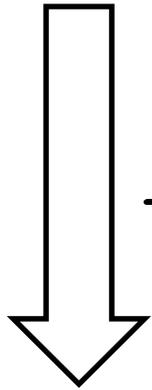


14日間の宿泊施設滞在を経て自宅に帰宅した者は733名
残る12名については2/15付けでフォローアップ期間終了

クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の乗客・乗員の現在の状況

2月23日(日)6:00時点

乗員 1,045名
乗客 2,666名
合計 3,711名
※2月3日



乗員 924名
乗客 10名
合計 934名
※2月23日:
船フロント情報

入院

※一部、乗船継続し搬送準備中の方がいる

(PCR+ 691名)

乗員 140名、乗客 551名

急病や付き添い等で
下船

(62名)

外国のチャーター
機にて帰国

(米国(328名)、韓国、豪州、カナダ、イスラエル、香港、台湾、EU(イタリア)、英国は出発
今後、インド、インドネシア、フィリピン出発予定)

下船

2/19:443名 2/22:13名

2/20:274名

2/21:253名

濃厚接触者
(宿泊施設に移動)

(89名)

乗船継続

新型コロナウイルスに対する治療薬候補の投与

「重症患者等に係る臨床学的治療法の開発」研究班 (国立国際医療研究センター (NCGM) 大曲国際感染症センター長)

1. 観察研究

- ・ アビガン、カレトラ、レムデシビルについて、一部の医療機関で必要な患者に使用開始
- ・ 安全性に十分留意しつつ、参加医療機関を順次拡大予定

※ 観察研究とは、医療機関内の倫理委員会等の手続きを経て、患者の同意を得た上で、本来の適応とは異なる投与等を行った治療について、治療結果等を集積し、分析する一連の研究。

	国内承認	対象疾患
アビガン	○※ (※備蓄専用)	インフルエンザ
カレトラ	○	HIV
レムデシビル	× (海外でも未承認)	(エボラ)

2. 国際共同医師主導治験

- ・ レムデシビルについて、医師主導治験実施 (3月予定)

※ 治験とは、臨床試験のうち、医薬品の承認申請の際に必要な、臨床試験の試験成績に関する資料の収集を目的とした試験